



学校だより



丹波篠山市草ノ上 108 TEL558-0116 fax558-0260 令和3年3月19日 No.12

令和2年度 いよいよ締めくくりです!

皆様、大変お世話になり、ありがとうございます!

3月23日(火)は卒業式、24日(水)は修了式です。6年生は小学校生活、1~5年生は今の学年のゴールに向けて一日一日を大切に過ごしています。コロナ禍でも工夫してできることを…とみんなでがんばってきた令和2年度。入学式の次の日からコロナ対策のため約2ヶ月間の臨時休校となり、家庭や地域、児童クラブで子ども達が過ごすことになりました。その間、多くの皆様に子ども達は支えていただき、元気を保つことができました。「困難な時はみんなで乗り越える。私達は一人じゃない。」非日常の日常を過ごす中で、子どもたちは大切なことを自然と学んでいました。

6月。久しぶりに子ども達が登校!!本当にうれしかったです。一人一人の顔をじ〜っくり見つめました。子ども達はハツラツと、笑顔がはじけていました。夏休みが短縮され、熱中症対策として遠距離徒歩通学児童の下校時に、とても暑い日は市が調達してくださったタクシーを利用して帰りました。タクシーで帰らない日は地域、保護者の皆様が子ども達を見守ってくださいました。スクールバスは換気のため常時、窓を開けてくださっています。子ども達も飛沫が飛ばないようにマスクをして静かに乗車しています。

そして、コロナ禍でも工夫してできることを…と様々な行事にチャレンジしました。「1年生を迎える会」「運動会」「自然学校」「修学旅行」「学習発表会・金管ありがとうコンサート」「マラソン記録会」「2学期を笑顔で締めくくろう会」「6年生を送る会」…本当によくがんばりました。各行事が無事に実施できましたのも、保護者、地域の皆様の支えがあったからこそです。多紀小5周年を記念して計画してくださったPTAモザイクタイルアートも、ステキな作品に仕上がりに、玄関で輝いています。臨時休校中に田植えをしていただき、5年生が稲刈り体験をさせていただきました。「農都めぐみ米」についても教えていただきました。3年生は教えていただいた多紀町音頭をたくさんの皆さんと踊りたいと「多紀町音頭広め隊」の取組を進めています。校区探検や川の生きもの調査等でも地域の皆様にお世話になり、地域での体験学習を進めることができました。4年生は「生きものアンケート」をお世話になり、おかげさまで多紀小のヒーローが決定しました。学校だよりの裏面をご覧ください。この1年、子ども達は、多紀地区の魅力をたくさん発見しました。

また、運動場の草刈りや美化作業、リサイクル活動、あいさつ運動等、子ども達の学びを支える環境づくりも進めていただいたこと、本当に感謝です。卒業式、修了式と1つのゴールを迎えますが、ゴールは同時に次へのスタートでもあります。これからも、「学校・保護者・地域 みんなで子育て」を合い言葉に、多紀小学校の子ども達をどうぞよろしくお願いたします。 校長 押部匡子

<3月の今後の予定>

3/23(火) 卒業証書授与式

<13名の卒業生が巣立ちます!>



5年生参加

5年終会 11:10 スクールバス 11:20

1~4年生は自宅学習日

(午前中は家で学習して過ごします)

3/24(水) 修了式

1~5年終会 11:10 スクールバス 11:20

<4月の予定>

4/7(水) 令和3年度1学期始業式

全校終会 11:10 スクールバス 11:20

4/8(木) 入学式

全校終会 11:10 スクールバス 11:20

4/9(金) 給食開始

全校終会 13:30 スクールバス 13:40

4/23(金) 参観日、学級懇談会

<家庭訪問は下記の日程です>

4/28(福住)、30(大芋)、5/6(村雲)、7(予備日)

学校評価アンケート結果をお知らせいたします

子ども達がぐんぐん成長できる学校づくりに生かします！

令和2年度は「よく学び よく遊ぶ」を学校教育目標として、教育活動に取り組んでまいりました。保護者・児童・教職員の三者評価アンケートをもとに今年度の教育活動をふり振り返り「学校自己評価」を行い、学校運営協議会委員の皆様にご意見等を伺いました。その一部をお知らせいたします。今後この学校評価をもとに、次年度の方向性と取組を考えていきます。

	学校自己評価（保護者・児童・教職員）と今後の取組	学校運営協議会委員さんの意見
学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○児童90%（保護者80%）が「基礎・基本の力がついた」と回答している。今後も多紀スタンダード（基本的な授業の流れ）をもとに児童の主体的な深い学びにつながる授業づくりに努め、学校全体で学力向上に取り組む。 ○様々な教科で書く活動を取り入れたり、毎日の日記を書いたり等、少しずつ書く力をつけてきている。書く活動を今後も継続し、書き慣れていきたい。 ○表現する力がついたと回答した児童、保護者は80%に届かなかった。表現することに消極的な児童には個別に対応し低学年から話型の基礎や基本的な文章の書き方等、表現するために必要な力を習得できるよう授業や家庭学習に取り入れていく。安心できる環境の中で、表現する体験を積み重ねて自信につなげたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数を生かして高学年は一人一人がいろいろな場面で話す機会が多くあり、表現力が鍛えられた。低学年のいいお手本になっている。 ・IT活用が増えたためか、読めるけど書けないことが増えた。「話す」「書く」、読書の機会を大切にしながら、豊かな創造力を育成したい。 ・家庭学習で漢字や計算などスキルの内容だけでなく、観察や興味関心のあることの調べ学習等内容に幅を持たせると楽しく力がつく家庭学習につながるのではないかと。 ・「篠山東中校区小・中9年間で身につけたい生活習慣・家庭学習」の内容を地域や児童クラブ、学習塾と共有してほしい。
生徒指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「楽しい学校生活が送れていますか」の質問には、児童の90%、保護者の80%が「達成できた」「ほぼ達成できた」と回答している。これからも全教職員で児童について情報共有し迅速で丁寧な組織的対応を続けていく。 ○しかし、上記質問に「やや課題が残る」「改善を要する」との回答もあり、その実態をつかむと共に個別の支援や指導、家庭・関係機関との連携を継続的に進める。引き続き児童の内面理解に努めながら、よりよい人間関係づくりに取り組む。 ○家庭生活では、保護者の約50%が「やや課題が残る」「改善を要する」と回答している。早寝・早起きについて保護者と連携した取組を進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、個々が安心できる支援・相談体制を整えていってほしい。 ・あとしまつ等、学校ではできているのに家ではできない、といったことがあるが、子どもは学校と家庭で行動が違うことがありがちで、親にたくさん甘えてエネルギーを蓄えるから外で思いっきりがんばるのではないかと思う。 ・インターネットやゲームのしすぎが遅寝につながっているのではないかと。児童は約90%が早寝・早起きが達成できたと回答しており、児童自身が課題と感じていないのかも知れない。学校と保護者とが連携して取組を進めてはどうか。
地域と共にある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍ではあったが、創意工夫して地域の特色を生かした学習ができた。今後もふるさとでの学びを大切に体験活動を進めていく。 ○学校からの便りが児童から保護者に届いていないことがあり児童にきちんと渡すことを指導すると共に、できるだけ金曜日に配布するようにし、家庭でも「金曜日だけ手紙ある？」など声をかけていただくなど連携して習慣化したい。 ○HPや学校だより、有線放送等で学校情報を積極的に発信できている。ほとんどの保護者が「達成できた」「ほぼ達成できた」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育の達成度は、教職員が100%、児童保護者とも85～92%となっている。地域のゲストティーチャーを活用した体験学習を学年に応じて進めることができている。 ・広い校区で児童が居住しない地域もあり、有線放送で学校情報を発信しているのは学校や児童の様子がよくわかる。 ・「多紀っ子応援隊ギャラリー」の地域の方の作品展を通して地域とつながりながら地域を知る機会となっている。地域としては具体的に見える形で学校を応援することを大切にしたい。

*上記以外にも、貴重な意見をいただいております。今後の教育活動に生かしていきます。地域の学校「多紀小学校」6年目のスタートは目前です。子ども達がのびのび力を伸ばせる学校に成長していきます！